

第87回 関西スペイン語教授法ワークショップ(TADESKA)例会

開催日:2015年4月4日

開催場所:西宮市市民交流センター

テーマ:1.『La nueva gramática básica de la lengua española』第1章『導入』第1節『文法』講読

2.「日本の大学におけるスペイン語教育の制度的条件と環境」

担当者:柳田玲奈

言語:日本語

内容:

ワークショップの前半では、『スペイン語新文法(基礎編)』の第1章『導入』第1節『文法』を概観し、どこに何が書いてあるか、どのような用語が使用されているかを大まかに見た。今後本書を読み進めていくための足掛かりになるであろう。そして後半では、担当者が日本の大学で実施しているスペイン語教育の状況を報告した。

『文法』の部分を読むにあたってはいくつかの用語が問題になった。最も議論を生んだのは *base léxica* と *raíz* に日本語でどの用語を当てればよいかということであった。「語基」「語根」「語幹」「語彙基底形」などの用語が提案されたが、統一はとれなかった。

以下に概要を示す。

I. Introducción 導入

1. La gramática 文法

■ La gramática y sus partes 文法とその下位分類

➤ Definición de gramática. Partes en que se divide 文法の定義。分ける単位

- ◇ 「文法」 — 「形態論」
— 「統語論」
- ◇ 「語彙意味論 *semántica léxica*」 = 「語彙論 *lexicología*」
- ◇ 「節意味論 *semántica oracional*」 = 「構造意味論 *composicional*」
- ◇ 「語用論」
- ◇ (「音声学」「音韻論」)

➤ Tipos de gramática 文法の種類

- ◇ 「記述文法」
- ◇ 「規範文法」

■ La morfología 形態論

➤ Unidades de la morfología 形態論の単位

- ◇ 「形態素 morfema」
- ◇ 「語基 base léxica」と「語根 raíz」
- ◇ 「接辞 afijos」 — a) 「接尾辞 sufijo」
— b) 「接頭辞 prefijo」
— c) 「接中辞 interfijo」

➤ **Morfología flexiva y morfología léxica o derivativa** 屈折形態論と語彙（派生）形態論

- ◇ 「屈折形態論」— 動詞の活用、前置詞格の形など
- ◇ 「語彙形態論」= 「派生形態論」= 「語形成 formación de palabras」
- ◇ 「派生体系 paradigma derivativo」= 「ワードファミリー familia de palabras」
- ◇ 「屈折 flexión」
 - 性 género、数 número、人称 persona、時制 tiempo、相 aspecto、法 modo、格 caso
 - a) 「性」— 名詞、代名詞は当該語彙の性別を表すが、関係ないことも多い。冠詞、形容詞も同様。
 - b) 「数」— 名詞、代名詞は個数と関連。限定詞、形容詞、動詞は文法的な一致のため。
 - c) 「人称」— 人称代名詞と所有詞の特性。動詞では文法的な一致のため。
 - d) 「格」— 一部の人称代名詞の特性。
 - e) 「時制」「相」「法」— 動詞のみに屈折あり。
 - 「一致 concordancia」
- ◇ 「語形成 formación de palabras」
 - 「派生語」
 - a) 接尾辞の付加 sufijación
 - b) 接頭辞の付加 prefijación
 - c) 並置総合 parasíntesis
 - 「合成語 palabras compuestas」

■ **La sintaxis** 統語論

➤ **Palabras y clases de palabras** 語と品詞

- ◇ 「語 palabra」
- ◇ 「成句 locuciones とその分類」
- ◇ 「品詞 categorías gramaticales o clases de palabras」
 - 名詞 sustantivo、形容詞 adjetivo、限定詞 determinante、代名詞 pronombre、動詞 verbo、副詞 adverbio、前置詞 preposición、接続詞 conjunción、間投詞 interjección
 - 「変化詞 variables」：限定詞、形容詞、代名詞、名詞、動詞
 - 「不変化詞 invariables」：副詞、前置詞、接続詞、間投詞
 - 形で分類— 性、数
 - 意味で分類— 可算／不可算、個別／集合
 - 「横断類 clases transversales」：所有詞（限定詞か形容詞）、指示詞「限定詞か代名詞

か副詞」など

- 「語彙的な品詞 léxicas」 vs. 「文法的な品詞 gramaticales」

➤ **Los grupos sintácticos. Sus clases 統語的グループ。その分類**

- ◇ 「句 grupos, frases, sintagmas」 > 「核（主要部）núcleo」
- ◇ 名詞句、形容詞句、動詞句、副詞句、間投詞句、前置詞句

➤ **Las funciones 機能**

- ◇ 定義
- ◇ 機能の種類
 - 「統語的機能 funciones sintácticas」
 - 「意味的機能 funciones semánticas」
 - 「情報機能 funciones informativas」 — 「主題 tema」「題述 rema」「話題 tópico」「焦点 foco」
 - 焦点化 focalización の方法
 - a) 音的方法
 - b) 文的方法
 - c) 語彙的方法
- ◇ 述部
 - a) 主語に関する内容
 - b) ひとつ以上の介入者がある状態や行為などを指定する機能一項 argumentos＝行為項 actantes
 - 項構造 estructura argumental＝動詞価 valencia
- ◇ 動詞的でない叙述、副次的叙述 predicación no verbal o secundaria
- ◇ 項的補語 complementos argumentales と付加語 adjuntos
 - 付加語＝状況補語 complementos circunstanciales

➤ **Enunciados y oraciones 発話と文（句）**

- ◇ 発話 enunciado
 - a) 意思伝達
 - b) 統語的自律性
 - c) イントネーション
 - d) 発話行為
 - e) dictum（言表事態、事理）と modus（言表様態、様態）
- ◇ 文（節） oraciones とその種類
 - 繫辞文 copulativas、他動詞文 transitivas、自動詞文 intransitivas
 - 単文 oraciones simples、重（複）文 oraciones compuestas
 - 従属 subordinación、等位（等置）coordinación

- ✧ 等位 coordinación
 - a) 連結等置 copulativa
 - b) 分離の等置 disyuntiva
 - c) 背反の等置 adversativa
- ✧ 並置 yuxtaposición
- ✧ 従属 subordinación
 - 名詞的 sustantivas、形容詞的 adjetivas あるいは関係詞的 de relativo、副詞的 adverbiales あるいは状況的 circunstanciales

ワークショップの後半では、担当者が 2014 年度に諸大学で担当していたスペイン語授業の制度的枠組みをまとめ、その情報を参加者と共有した。授業が行われる教室などの物理的環境についてはほとんど扱う時間がなかった。今後さらなる情報を集約するためのフォーマットを検討するとともに、この作業をしていくことの意義についても議論がなされた。共有する情報の項目については、目的をしっかりと定めてから、そのためにはどのような情報を共有するべきかということをさらに吟味し、参加者の間で共有する必要がある。

今回担当者はさまざまな情報をまとめるにあたり、改めて非常勤講師として自分が把握している情報とそうでない情報とを再認識することができた。また、非常勤講師として授業を実施するにあたり把握しておくべき情報とそうでないものとを今後議論し見極めていく必要があると考える。